

岩手県職労

月2回刊=1435号
2015年4月30日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

課題認識と誠意を持って対応

風早正毅総務部長と着任交渉

県職労は4月20日、4月に就任した風早正毅総務部長と着任交渉を行い「労使関係における基本姿勢」などについて確認を行った。



風早総務部長の基本姿勢などを質す交渉団



質問にこたえる風早総務部長(中央)



交渉の冒頭に総務部長の課題認識を質す小野委員長

基本姿勢について
県職労 震災復興や国体開催など、喫緊の業務が迫る

総務部長 給与制度の根幹にかかわる大きな課題である。

冒頭、小野委員長から「賃金・労働条件の改善と職場の人員不足の実態」など、課題が山積している状況について触れ、昨年の確定闘争から引き続き課題となっている「人員確保」「給与制度の総合的見直し」「勤務意欲の確保」「超過勤務削減の課題」などについて風早総務部長の認識について質した。

中、職員の体制が十分ではない。職場環境・勤務条件の課題についての認識は。総務部長 県政の課題に対する取り組みは強化しなればならない。そのためのマンパワーの確保や勤務意欲の維持・向上など、組合の意見を聞き、誠意をもって応えていくべきことは当然。これまで同様に協議を重ねながら勤務環境の整備に努めていく。

風早総務部長は「組合の皆さんの意見を真摯に聞き、誠意をもって応えていくことは当然のことである」との見解を示した。

給与制度の総合的見直しについては、県職労として反対である。部長の見解を確認したい。

今後、人事委員会の検討・判断を踏まえて対応を検討することが適当と考えている。

諸手当改善について
県職労 自己負担解消のため、手当の改善は必須。特に新幹線利用での通勤者や単身赴任者の自己負担が大きい。勤務を命じる以上、必要な経費は支払うべきだ。部長の見解を確認したい。



大崎 勝弘書記長 (県庁支部・森林保全課分会)



小澤 豊和書記次長 (県庁支部・資源循環推進課分会)



中川 理恵中央執行委員 (青年婦人部長) (胆江支部・県南広域振興局農政部分会)

県職労は第1回中央執行委員会を開催した中で、新年度の専従役員体制等を確認した。

4月からは、次の3人の専従体制で県職労の運動を進めていく。

総務部長 これまでも職員の給与、労働条件の変更や決定に際しては、協議を行い、理解と協力を得ながら行ってきた。今後も同様の姿勢で臨んでいきたい。これまでの考えに変更はない。

高年齢職員の勤務意欲確保について
県職労 これまで55歳昇給停止や現給保障の廃止など、高年齢職員の賃金抑制が続いている。勤務意欲の確保が問題と指摘してきたが、この点についての認識を確認したい。

総務部長 勤務意欲確保の重要性は認識している。制度上の制約があることから、個々に着目して検討することとしている。具体的には主幹任用の拡大に取り組みしており、今年60名を任用した(昨年46名)。その他には勤勉手当の運用など、引き続き工夫して取り組んでいきたい。

任期付職員の対応について
県職労 任期付職員は最初の任用から今年で4年目となる。来年は最終年の5年

勤務条件の改善について
県職労 欠員が多い中で、業務のマネジメントは限界

労使協議の基本姿勢について
県職労 労働条件に関する事項は、労使協議を前提としてきたが、その考えに変りはないか。

人事課総括課長 5年目以降の任用についてはさまざまな課題があり、人事委員会等と協議を行っている。熱意をもって勤務している職員に伝えるため、意向に沿った検討を進めていく。

「あまちゃん」以降、朝ドラを毎朝楽しみに見ている。しかし、どうしても見たくない場面がある。それは、人が亡くなる場面と戦時の場面だ。人が亡くなるシーンでは、何も朝から殺さなくても良いのにと言いながら涙を浮かべている。3月に終了した「マッサン」でも、エリーが官憲に連行される場面や、召集令状が届き、家族や仲間が悲しむ場面を見ては、「昔を思い出すから見たくない」「戦争は嫌だ。戦争はダメだ」と独り言を繰り返している。「ごちそうさん」と「花子とアン」の時も同様だった。▼戦中に幼少期を過ごした自分の両親が、戦争でどのような体験をし、どんな想いをしていたのか話を聞く機会もなかった。ただ、現実よりソフトにしているドラマでも、そのような想いをするのだから、相当辛かったことが想像できる▼5月3日は憲法記念日。戦争が起こったかどうかを振り返る。

「あまちゃん」以降、朝ドラを毎朝楽しみに見ている。しかし、どうしても見たくない場面がある。それは、人が亡くなる場面と戦時の場面だ。人が亡くなるシーンでは、何も朝から殺さなくても良いのにと言いながら涙を浮かべている。3月に終了した「マッサン」でも、エリーが官憲に連行される場面や、召集令状が届き、家族や仲間が悲しむ場面を見ては、「昔を思い出すから見たくない」「戦争は嫌だ。戦争はダメだ」と独り言を繰り返している。「ごちそうさん」と「花子とアン」の時も同様だった。▼戦中に幼少期を過ごした自分の両親が、戦争でどのような体験をし、どんな想いをしていたのか話を聞く機会もなかった。ただ、現実よりソフトにしているドラマでも、そのような想いをするのだから、相当辛かったことが想像できる▼5月3日は憲法記念日。戦争が起こったかどうかを振り返る。

「あまちゃん」以降、朝ドラを毎朝楽しみに見ている。しかし、どうしても見たくない場面がある。それは、人が亡くなる場面と戦時の場面だ。人が亡くなるシーンでは、何も朝から殺さなくても良いのにと言いながら涙を浮かべている。3月に終了した「マッサン」でも、エリーが官憲に連行される場面や、召集令状が届き、家族や仲間が悲しむ場面を見ては、「昔を思い出すから見たくない」「戦争は嫌だ。戦争はダメだ」と独り言を繰り返している。「ごちそうさん」と「花子とアン」の時も同様だった。▼戦中に幼少期を過ごした自分の両親が、戦争でどのような体験をし、どんな想いをしていたのか話を聞く機会もなかった。ただ、現実よりソフトにしているドラマでも、そのような想いをするのだから、相当辛かったことが想像できる▼5月3日は憲法記念日。戦争が起こったかどうかを振り返る。

「再取得価額」で住宅も家財も安心

火災、落雷等[火災共済]に加えて、地震・風水害から盗難まで[自然災害共済]幅広く保障。損害額を「再取得価額」で認定するので安心です。

じちろうの
火災共済+自然災害共済

自治労共済本部
●詳しくは所属する組合まで

2015年版 **戦争 署名**

をさせない をしよう!!

第一次集約 5月13日(水)

問い合わせ 各支部書記局まで

組合員の 5倍を目標

「集団的自衛権」行使容認の閣議決定撤回!!

第五世代

私の母は、「あまちゃん」以降、朝ドラを毎朝楽しみに見ている。しかし、どうしても見たくない場面がある。それは、人が亡くなる場面と戦時の場面だ。人が亡くなるシーンでは、何も朝から殺さなくても良いのにと言いながら涙を浮かべている。3月に終了した「マッサン」でも、エリーが官憲に連行される場面や、召集令状が届き、家族や仲間が悲しむ場面を見ては、「昔を思い出すから見たくない」「戦争は嫌だ。戦争はダメだ」と独り言を繰り返している。「ごちそうさん」と「花子とアン」の時も同様だった。▼戦中に幼少期を過ごした自分の両親が、戦争でどのような体験をし、どんな想いをしていたのか話を聞く機会もなかった。ただ、現実よりソフトにしているドラマでも、そのような想いをするのだから、相当辛かったことが想像できる▼5月3日は憲法記念日。戦争が起こったかどうかを振り返る。



胆江支部：新規採用者歓迎昼食会（合庁会議室）。「早く一人前の職員になりたい」と決意を述べる新採用職員に、先輩組合員も目を細めた。今後は、共済学習会や新採・転入者歓迎会を予定。



県庁支部：新規採用者歓迎昼食会（公会堂会議室）。4月24日には新採用職員、転入者歓迎会を盛岡支部と合同で開催。（県庁生協食堂）



盛岡支部：新規採用者歓迎昼食会（県民会館会議室）。小澤書記次長から組合加入に向けて説明。



花巻支部：新規採用者歓迎昼食会（合庁会議室）。全体的に和やかな雰囲気で開催。5月13日には共済学習会、夜は過年度採用者も含めて歓迎会開催予定。



久慈支部：新規採用者歓迎昼食会（合庁会議室）。はじめは硬さも見たが、全体的になごやかな雰囲気で開催することができた。4月30日に歓迎会、5月20日には共済学習会を予定。



一関支部：千厩地区新採歓迎昼食会（合庁会議室）。今後は共済学習会等を予定。



共済資料等に見入るガイダンス参加の新採用職員の皆さん（4.16/清湯荘）

4月に入り新規採用者の皆さんの歓迎会が各支部で開催されている。既に加

自治労の仲間としてともに歩もう

組合加入促進へ声かけを！

各支部で歓迎会や共済学習会の真っ最中

の手続きをされた採用者もいますが、未加入者に対して職場の皆さんの声かけが増えることによって当局

ぜひともお願いしたい。県職労に結集する組合員が増えることにより

との力関係を維持することができ、賃金や職場環境の改善につながっている。働く仲間どうしで助け合うためにも、採用者はもとより未加入の方への働きかけをお願いします。

各支部の「歓迎昼食会」や各ガイダンスの様子を写真で紹介する。

「分会体制確立」は運動の「かなめ」

～異動後の役員選出を速やかに行いましょう～

4月の定期人事異動に伴い、分会体制も新しい体制に移行することになります。年度初めの忙しい時期ではありますが、県職労運動の「かなめ」となる分会体制の確立は非常に重要ですので、早めの役員選出をお願いします。

県職労運動の基本は、組合員一人ひとりの声を具体的に反映させていくことです。そのためにも、職場に最も身近な「分会」組織は極めて重要です。

分会は、本部・支部からの伝達だけではなく、組合員や職場の声を吸い上げる位置づけを持っています。職場を点検し、問題点を話し合い、職場要求につなげたり、職場での問題を解決していくためにも、分会体制の早期確立をお願いします。

制の確立が必要不可欠です。こうした職場・分会の取り組みが組合の力の源となります。まさに県職連合・県職労運動の「かなめ」です。現在は、本格復興や国体の準備など人員の拡充が喫緊の課題ですが、4月段階で145人の欠員が生じている状況です。

全ての職場で健康で安心して働ける環境をつくるべく、分会体制の早期確立をお願いします。

不戦の誓い・平和な社会を！

安田純平さん（フリージャーナリスト）が基調講演



昨年11月に開催された「戦争する国はNO!」県民総決起集会デモ行進

「戦争をさせない岩手県委員会」（代表呼びかけ人・石橋乙秀弁護士）が主催する「不戦を誓い平和な社会を築く」県民総決起集会を、5月16日（土）午後2時から盛岡市の岩手教育会館大ホールで開催される。

いま、安倍自公政権は「集団的自衛権」の行使を可能にするための安保法制関連法案を今国会の中で可決するため準備を進めている。これは、「戦争の放棄」、「戦

が5月16日（土）午後2時から盛岡市の岩手教育会館大ホールで開催される。

いま、安倍自公政権は「集団的自衛権」の行使を可能にするための安保法制関連法案を今国会の中で可決するため準備を進めている。これは、「戦争の放棄」、「戦

力の不保持」、「交戦権の否認」を定めた平和憲法をないがしろにする行為であり、絶対に許すことができない。集会ではフリージャーナリストの安田純平さんの基調講演に続き、市内のデモ行進を行い、市民に訴えることにしている。

5.16県民集会 盛岡市で開催

報告に止めたが、現給保障の廃止と昇給回復措置を実施した上で、国や他県の状況を踏まえて検討するとしたことに加え、「地方公務員給与の引き下げありきの制度であり、公民が均衡している当県で実施する理由がない」として警告しないよう求めた。これに対して佐藤人事委員会事務局長は、「要請については委員会では報告する」と述べるにとどまった。

地公共闘は今後、「署名」などさまざまな取り組みを予定。職場の声を伝え、賃金・諸手当の改善となる報告を求め全力を挙げて取り組んでいく。

「県人勸」に向け要請書

地公共闘が人事委員会に提出

『総合的見直し導入』見送り求める

県地方公務員共闘会議（議長・砂金良昭岩教組委員長）は24日、「給与制度の総合的見直し」阻止と「諸手当の改善」・「勤務意欲向上」につながる勧告を求めて熊谷県人事委員長あてに要請書を提出した。

提出にあたって砂金議長は、昨年の勧告で「総合的見直し」は



「給与制度の総合的見直し」導入阻止に向け要請書を提出する砂金地公共闘議長（左）

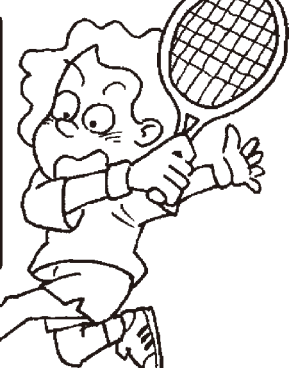
「分会基礎調査」にご協力をお願いします！

県職労では、具体的な要求人員を明確にするため「分会基礎調査」を行います。各分会の調査へのご協力をお願いします。

- 基準日は、5月1日現在。
- 支部集約は、5月20日（水）となっています。

全国の仲間同士の助け合いの制度です。あなたもぜひご加入ください。

充実した入院給付はもちろん、事故の場合も通院のみでも給付します



じちろうの団体生命共済

全労連 全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済本部
全日本自治労共済生活協同組合連合会
●詳しくは所属する組合まで

こんなとき、組合へお知らせください！

結婚した、子供が生まれた、身内（配偶者、本人または配偶者の親、子ども）に不幸があった、火災や自然災害で住宅に被害を受けた…。

これらに該当する事由が発生しましたら、県職労総合共済の共済金給付対象となることとなりますので、組合書記局まで連絡ください。

詳しい給付要件、請求手続きについて説明いたします。